

NH K

ジ
ュ
ニ
ア
ガ
イ
ド

日
本
国
宝
展

平成26年10月15日（水）～12月7日（日）

-にほんこくほうてん-

こくほう
國宝って
なん
何だろう？



どんなものが国宝になるの?

「国宝」ってなに?

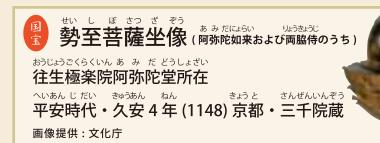
昔の絵や仏像、茶碗や着物、本や書、寺や神社の建物、土偶やハニワなどは、日本の歴史や文化のなりたちを知るうえで大切な「文化財」。その中で特に重要なものが、日本の法律で「重要文化財」に決められるんだ。

「国宝」はその重要文化財の中から、いっぽう価値が高いものが、きびしいチェックによって選ばれる。世界の中でも貴重で、大切に守り伝えていく「国の宝物」という意味なんだ。ところで、価値が高いって、どういうこと? ・・・たとえば。



1 美術作品として優れているもの

仏像をほった快慶や絵描きの雪舟。実際に彼らがつくった作品は、それだけ貴重だけど、中でも美しさや技術の高さなどが、一段と優れているものが国宝に。三千院の勢至菩薩坐像のようにつくられた最初のすがたを、わりあいによく残していることもポイント。



2 数少ないもの

縄文時代の土偶は日本各地で見つかるけど、多くはバラバラの破片で、国宝の土偶のように体の形をはっきりと残しているのは貴重。また奈良・法隆寺の広目天像は、日本で木を使って仏像がつくられ始めた最初のころ(約1300年前)の像で、この時代の木製の仏像はとても少ないんだ。

細部までじっくり 国宝を見ると何がみえる?

大きな国宝、小さな国宝。

国宝にはいろいろあるけれど、どれもみんな細かいところまでよくつくられているよ。目をこらして見ると、いろんなことにきっと気づくよ。

国宝 玉虫厨子

飛鳥時代・7世紀
奈良・法隆寺蔵

画像提供: 奈良国立博物館(撮影: 森村欣司)

なにが描かれているのかな?



玉虫をかざりに使っているよ。

この厨子(仏像などをおさめるキャビネット)は玉虫厨子というんだ。名前のとおり金具の下に玉虫の羽がおかれていて、つくられたときには緑色にかがやいていたよ。



この場面はお釈迦様が前じんせいじがんからだぎ出の人生で自分の体を犠牲にしておなかをすかせた虎を助けたという物語が描かれているよ。

玉虫

緑色の羽がきらきらと光ってきれいだね。見る角度によっては色が変わるよ。

画像提供: 国立科学博物館

教科書でもよくみるよ。



さあ、国宝の世界を僕といっしょに旅しよう!

たいちから見つかった國宝

國宝には土の中から掘り出されたものもたくさんあるよ。

割れてしまって部分しか残っていないものも多いので、完全な形で見つかるのはとても貴重だよ。

合掌土偶

縄文時代（後期）・前2000～前1000年
青森県八戸市風張1遺跡出土
八戸市埋蔵文化財センター是川
縄文館蔵



両手を合わせて神様に祈っているのかな？



あれっ！顔はどこに行ったのかな？



縄文の女神

縄文時代（中期）・前3000～前2000年
山形県山形町西ノ前遺跡出土
山形県蔵 山形県立博物館保管
【展示期間：11月21日（金）～12月7日（日）】



縄文のビーナス

縄文時代（中期）・前3000～前2000年
長野県茅野市棚脇遺跡出土
茅野市蔵 尖石縄文考古館保管



お腹が大きくふくらんでいるね。
命を生み出す女神様かな？

▶ 5つの土偶たち

全部今から3000年以上も昔の縄文時代に作られたものなんだ。

なかには5000年くらい前のものもあるよ。國宝の土偶は5つしかないから、それが全部そろっているんだ。

仮面の女神

縄文時代（後期）・前2000～前1000年
長野県茅野市中ツ原遺跡出土
茅野市蔵 尖石縄文考古館保管
【展示期間：11月21日（金）～12月7日（日）】



手から手と伝わった 国宝



日本の文化財はずっとお寺や神社などに伝えられたものもたくさんあるよ。人の手から手に渡ってきたんだね。これは世界でも珍しいことなんだ。

旅する善財童子

わあ、これは僕だ。僕は仏教の修行のために旅をしているんだ。いろいろな仏さまや聖人たちを55ヶ所もめぐってきたよ。知恵のほとけ文殊菩薩といっしょに海を渡ることもあるよ。

善財童子立像（文殊菩薩および侍者のうち）
鎌倉時代・建仁3年（1203）～承久2年（1220）
奈良・安倍文殊院蔵



華厳五百図絵巻（部分）
平安時代・12世紀 奈良・東大寺蔵
【展示期間：11月11日（火）～12月7日（日）】



海をこえて来た 国宝

国宝の中にはいろいろな所から海を渡って集まってきたものもあるよ。

どこでつくられたのかな？



支倉常長像（慶長遣欧使節関係資料のうち）
17世紀 仙台市博物館蔵



独眼龍で有名な仙台藩主伊達政宗からヨーロッパに派遣された人だよ。この絵はそのときヨーロッパで描かれたものなんだ。僕と同じで合掌しているね。



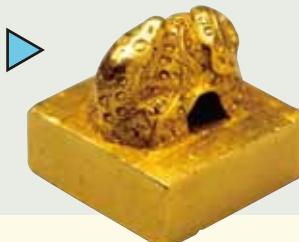
黄色地鳳凰瑞雲霞文様紅型紋紗衣装
(琉球国王尚家関係資料のうち)

第二尚氏時代・18～19世紀
那覇市歴史博物館蔵 画像提供：文化庁
【展示期間：11月11日（火）～12月7日（日）】

この衣装は紅型といって型紙を使って染めたものだよ。
琉球王国（今の沖縄県）の王様が着ていたんだ。黄色は琉球王国では高貴なひとのための色だったんだ。

福岡県の志賀島で江戸時代

に発見されたんだ。
2000年くらい中国の皇帝が、日本の奴国の王様に贈ったものなんだ。



金印
弥生時代・1世紀
福岡市東区志賀島出土 福岡市博物館蔵
【展示期間：11月18日（火）～11月30日（日）】

National Treasures of Japan

日本国宝展 祈り、信じる力

2014年10月15日(水)～12月7日(日)

会場：東京国立博物館 平成館 [上野公園]

開館時間：午前9時30分～午後5時

(会期中の金曜日、および11月1日(土)、2日(日)は午後8時まで、
土・日・祝休日は午後6時まで開館、入館は閉館の30分前まで)

休館日：月曜日

(ただし、11月3日(月・祝)、11月24日(月・休)は開館、
11月4日(火)、11月25日(火)は休館。)

主催：東京国立博物館、読売新聞社、NHK、NHKプロモーション

協賛：損保ジャパン日本興亜、大伸社、日本通運、みずほ銀行

T E L : 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

展覧会公式ウェブサイト：<http://kokuhou2014.jp>

中学生以下は観覧無料です。



交通案内：JR 上野駅公園口・鷺谷駅南口より徒歩10分

東京メトロ銀座線・日比谷線・上野駅・東京メトロ千代田線根津駅

津駅・京成電鉄京成上野駅より徒歩15分

TNM 東京国立博物館 TOKYO NATIONAL MUSEUM

平成館 [上野公園 Ueno Park] 〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館ウェブサイト：<http://www.tnm.jp/>

● 表紙

みさうえ てくほう どくぐ かしょうどくぐ ぶ ぶん
〔右上〕 国宝 土偶 (合掌土偶) (部分)

じとうじんぬいぐ でくう がんぬ めい みあおひきりぬいがねいがねい いせきゆつ ほわのへしめいそひぬいがねい これかじょうらんぬいがねい
編文時代・前2000～前1000年 青森県八戸市風呂1遺跡出土 八戸市埋蔵文化財センター・是川編文館蔵

みした こほ せし ほ さざ そ ぶ ぶ あ みだ にじゆ りよきじ

〔右下〕 国宝 勢至菩薩坐像 (部分) (阿弥陀如来および両脇侍のうち)

へいしんぶつぞう さくぞう ふ ぶん せし ほ さざ そ ぶ ぶ あ みだ にじゆ

平安時代・久安4年(1148) 京都 三千院蔵 画像提供：文化庁

ひがうりえ てくほ ふ がん ほ さざ そ ぶ ぶん

〔左下〕 国宝 普賢菩薩像 (部分)

へいしんぶつぞう せん とん まくづく くわく くわく ほ せつ

平安時代・12世紀 東京国立博物館蔵

ひがうりえ こほ せし ほ じゅう そ ぶ ぶん もんじゆ ほ せつ じ しゃ

〔左下〕 国宝 善財童子立像 (部分) (文殊菩薩および侍のうち)

かぜんじゆうぞう ひがいん ほ じゅう そ ぶ ぶん な ら あ べんじゆういんぞう

鎌倉時代・建仁3年(1203)～承久2年(1220) 奈良 安倍文殊院蔵

執筆：東京国立博物館 浅漱 裕／伊藤 信二
製作：東京国立博物館／NHK／NHKプロモーション
編集：studio 仕組 デザイン・イラスト：及川 拓
2014年10月15日発行



Eテレ毎週日曜日：午前9時～午前10時

(再)翌週日曜日：午後8時～午後9時

※アートシーンのみ朝の放送と同一



こほう がんこう じ こくらくぼう こじゅうのじょうとう な じ じ な せき な なら がんこう じ そく
国宝 元興寺極楽坊五重小塔 奈良時代・8世紀

奈良

元興寺藏